

すぎいち

6月号 令和3年5月31日 杉並区立杉並第一小学校
<http://www.suginami-school.ed.jp/sugi1shou/>

今年度の重点課題 —「授業改善」の取組み—

校長 鈴木 知徳

「授業改善」という言葉は、ふだんあまり耳にしな
い聞きなれない言葉ですが、私たち教師は、日頃から
より良い授業を求めて、日常的に行っている行為です。
子供の興味関心や取り組み状況、学習成果など、実態
を捉えて授業づくりに工夫改善を重ね、より良い授業
を実現させるための取組みです。

現行の学習指導要領では、次代を担う子供たちに必
要な資質・能力を育むために、授業改善の視点として
「主体的・対話的で深い学び」の実現を掲げています。
また杉並区教育委員会もすでに数年前から「学びの構
造転換」という言葉で授業改善の視点を掲げ、「個別・
探究・協同」という個の学びに着目したキーワードを
掲げて学習過程の改善、授業改善の視点を示していま
す。とはいっても「知識・技能」の定着はおろそかに
できない現状の中で、教師が課題意識をもって授業づ
くりに取り組んでいても、目指す子供の学びの姿と比
べると物足りなさが残るのが現状です。

今年度の校内研究のテーマを検討した際、本校の児
童の実態として、○意欲はあり、まじめに学習するが、
探究心があまりない。○自ら課題を見付け学んでいく
ことが苦手。○粘り強く課題に立ち向かう力が弱い。
等の課題が共有されました。そこで今年度は、個々の
子供が課題意識をもって主体的に学習に取り組み、他
者と協同して学びを深めようとする子供の姿を追求し
ようと校内研究の方向性を決めました。併せて東京都
教育委員会の「授業改善推進拠点校」の指定を受けて、
授業改善の一層の推進を図ろうと考えました。

東京都教育委員会は、今年度より、従来型の学習状
況調査を変更して、現行の学習指導要領が育成を目指

す「学びに向かう力」等を中心に調査を実施していま
す。学習意欲や学校・家庭での学習の進め方などの意
識調査の結果を活用して「指導と評価の一体化」によ
る組織的な授業改善や家庭と連携した効果的な学習
指導の実践事例開発が、「推進拠点校」には求められ
ています。今年度本校では、「学びに向かう力」等の
育成に正面から向き合い、今年度の重点課題として、
学校が一体となって「授業改善」に取り組みます。「自
学ノート」の取組みもその一環ですが、研究の成果を
少しでもご家庭と共有できるようにと願っています。

さて杉並区では、5月・6月、9月・10月を「い
のちの教育月間」とし、各学校で、生命の大切さや人
生のかげがえのなさを実感する道徳の授業や体験活
動等の取組みを実施することとしています。本校で
は、3年生の「ヤゴ救出大作戦」をはじめ植物の栽培
や昆虫の飼育など命を育む活動や身近な自然環境に
目を向ける活動、6年生「命の教育」などを実施して
います。また6月には「読書月間」の取組みを実施し
ます。朝読書や「読み聞かせ」等を通して、子供たち
がたくさんの本に触れてほしいと願っています。

杉並子ども詩文集「杉っ子」の廃刊について

杉並教育研究会小学校部会国語部は、これまで杉並
子ども詩文集を隔年で発行し、多くの児童の作品を学
校代表として掲載してまいりました。しかし、杉並区
が行っている「学校の棚卸し」による行事や業務の精
選を図る中で、令和元年度発行の2019年版28号を
最終号として廃刊することになりました。今までご協
力いただきました皆様に感謝申し上げます。

～道徳授業地区公開講座について～

道徳教育推進担当 弘井 一樹

6月12日(土)に予定していましたが「道徳授業地区公開講座」および「学校公開」は、緊急事態宣言の延長に伴い、実施を見合わせることになりました。(通常の土曜授業となります。)

『道徳授業地区公開講座』は、学校・家庭・地域が連携して子供たちの豊かな心を育むとともに、学校における道徳教育を一層充実させることをねらいとしています。杉並区では「いのちの教育」を進めており、本校においても長年「生命を尊重し、思いやりの心をもつこと」を重点目標と設定して、道徳教育を推進しています。

今後、改めて実施日程をご案内いたしますので、その際にはぜひご参観ください。

6月の生活目標

「安全な学校生活を工夫しよう」

生活指導部 千葉 一成

学校で事故(怪我)が起こるのは、どんな場所なのでしょう。5年生の保健の教科書には、校内で事故が起こった場所として、校庭43.9%、体育館21.6%、教室17.4%、廊下5.4%、階段5.1%、その他7.2%(2017年度・日本スポーツ振興センター資料)というデータが示されています。校庭、体育館に次いで、教室がかなりの割合を占めていることに驚かされます。梅雨の時期、休み時間を教室内で過ごす機会が多くなります。遊び方を工夫し、安全に楽しく過ごせるよう声をかけたり、話し合ったりしていきたいと思えます。

<p>杉並第一小学校での5年間の思い出は、大切な宝物になりました。毎日子供たちの笑顔に癒され、楽しく学校生活を送れたのも、地域・保護者の皆様のおかげです。新しい学校でも、鬼ごっこで大人げなく、子供たちのことを全力で追いかけてまわりたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">主任教諭 堀河 健吾</p>	<p>この2年間に、算数少人数専科と2年生、3年生の担任として、子供たちのたくさんの笑顔と可能性に出会うことができました。「誰にでもきらりと光る何かがある」の言葉通りの素敵な日々でした。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">臨時的任用教員 杉山真理子</p>
<p>外国語活動で2年間お世話になりました。今でも高学年皆さんの元気に進んで声を出す姿が思い出されます。これから外国語の授業が始まる皆さんも、今がんばっている皆さんも、ぜひ英語を好きになり、多くのことを学んでほしいと思います。 Good luck for your future!</p> <p style="text-align: right;">講師 違 晶栄</p>	<p>この春に、杉並第一小学校から済美養護学校へ異動しました。給食を片付けている時に、「おいしかったです」と言ってくれる子供たちの言葉が嬉しかったです。これからもたくさん食べてくださいね。</p> <p style="text-align: right;">区給食調理短時間 市川 雅美</p>
<p>1年間お世話になりました。皆様と楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">区給食技能主任 伊藤 直美</p>	<p>コロナ禍の1年ではありましたが、杉一小的のアットホームな雰囲気と優しい子供たち、職員の皆様とお仕事をさせていただき、感謝しています。お世話になりました。</p> <p style="text-align: right;">区用務技能長 増永 雅恵</p>

ユニセフ募金のお知らせ

代表委員会担当 戸久世 朗子

今、代表委員会の児童たちは、あいさつ運動とユニセフ募金活動に向けて、ポスターや新聞などを作り、準備を進めています。いかに全校児童にユニセフについて紹介し、募金の呼びかけを行っていくか、話し合いを重ね、役割分担をして取り組んできました。初めての1年生にも協力してもらえるように、今回は各クラスで視聴できる動画も用意しています。この取り組みが、世界の子供たちのためにできることを考え、身近でできるボランティア活動に目を向ける機会になってくれれば、と思います。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

◆ユニセフ募金期間：6月11日（金）、12日（土）、14日（月） 校門にて

6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 学 <small>び</small> SC	2	3 学 <small>び</small>	4	5
	全校朝会 教育実習始 歯科検診（全）	安全指導 読書月間始 体力調査 尿検査（2次）	尿検査 （2次予備）	音楽朝会 体力調査予備日	C時程 杉一学習 委員会活動 弓ヶ浜移動教室 保護者説明会 6年	
6	7	8 学 <small>び</small> SC	9	10 学 <small>び</small>	11	12
	全校朝会 避難訓練	杉一学習 あさがお配り 2年	B時程 4時間授業	ユニセフ集会 遠足 2年	C時程 杉一学習	土曜授業
13	14	15 学 <small>び</small> SC	16	17 学 <small>び</small>	18	19
	全校朝会	杉一学習 社会科見学3年 あさがお配り （予備日）2年	口腔保健指導 6年	児童集会 防災館見学4年	C時程 杉一学習 教育実習終 クラブ活動	
20	21	22 学 <small>び</small> SC	23	24 学 <small>び</small>	25	26
	全校朝会	杉一学習 たてわり班活動	B時程 4時間授業	音楽鑑賞教室 6年	C時程 杉一学習 委員会活動	
27	28	29 学 <small>び</small> SC	30	7/1 学 <small>び</small>	2	3
	全校朝会	杉一学習 保護者会 授業参観 1・3・5年	読書月間終 体力調査終 健康診断終	安全指導 保護者会 授業参観 2・4・6年	C時程 杉一学習 社会科見学6年	

★SC…スクールカウンセラー来校日

★給食費引き落とし…6月28日（月）